家庭園芸

ご相談は　園芸センター（☎66―1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

"野菜の後作の準備"

昨年の秋から長期にわたって育ててきたタマネギ、春に植え付けて短期間に成熟したジャガイモ、いずれも収穫期を迎えて、すでに収穫の終わったところが多いと思います。貯蔵のきく野菜ですから、涼しい風通しのよいところで貯えて、時期時期に利用してゆきましょう。

さて、その収穫後の跡地、すべての作物がそうですが、一作終わったら、必ず後作のための準備をしておくことです。次の作付けまで放置して、雑草園と化させてしまうことは、菜園としては、避けるべきです。石灰を一平方㍍当たり一〇〇から一五〇㌘散布し、よく耕起しておきます。できれば同時に堆肥類も全面に十分施せば申し分ありません。後作は夏秋野菜になるかと思いますが、作付け直前にあわてて地ごしらえをし勝ちです。前作の収穫整理直後に土づくりをしておくことは、畑の清潔という意味だけでなく、地力をつけておくことになり、肥料のみに頼る作り方に比べて、生育、病虫害などに対して安定した作柄が望めます。

スイカなど水分多い夏のごみ
水切りを十分に！

暑さが日ごとに増してスイカ、メロンなど水分の多い果物のおいしい季節になりました。しかし、食べた後の皮など、ごみの中に含まれる水分と、ごみの腐敗のためにステーションや収集、処理でいろいろ問題が生ずるのもこの季節です。きれいで住みよい環境にするため、ご家庭でごみを出す前に十分水切りをして下さい。

夏場のごみは、スイカに代表されるように、水分が多くなります。ごみを出す場合には、排出容器の袋が破れやすくなり、犬猫の格好のえさ場になったり、ステーション周辺にごみが散乱したり、悪臭がしたりで、どの町内会でも管理が大変です。

収集面でも、収集車の汚水タンク容量を超えて、汚水があふれ出し、作業能率も悪くなります。

ごみ焼却場では、焼却効率が低下して、補助燃料（重油）を七、八、九月だけで年間の約六五％（約七十七万六千㍑、ドラム缶約三千八百八十本）を使い、ごみを燃やすという状態です。

各家庭では、①普段の水切りのほかに、穴のあいた袋に入れておいて、さらに水分を切ってから、別の袋にほかのごみと一緒に入れる②スイカの皮などは、新聞紙に包んで水分を紙に吸収させてからご袋に入れる――など、ご協力をお願いします。

ステーションは、みんなで使う大切な所です。一人ひとりがルールを守ってごみを出すよう、ご協力をお願いします。

〈ごみ出しルール〉

▼ごみは正しく分別して保管し、出す日時、出す物を確かめてから収集日の当日に出す

▼水分を十分に切り、袋などに入れ、口をしっかり閉じて出す

▼収集後や休日には出さない

▼よその自治・町内会のステーションには出さない

分別収集にもご協力を！

普通ごみの中に燃えないごみやプラスチック類が入っていたり、分別ごみの中に燃えるごみが入っていたりすると、①焼却炉が破損する②焼却効率が低下する③埋め立て地の使用期間が予定より短かくなる――などごみ処理に支障が生じます。

適正なごみ処理のため、分別の徹底をお願いします。

ごみの種類	処理方法	収集回数	主なもの
普通ごみ	焼却処理	週3回	調理くず、食べ残し、紙くず、ダンボール、草、小枝（少量）など
分別ごみ 埋め立て処理	月3回、月4回	不燃物	ガラス、セトモノ、金属類
		焼却不適物	食品パック、プラスチック、発泡スチロール、ビニール、ゴム、皮、せんい類
粗大ごみ	破砕施設に入れた後に焼却または埋め立て処理	月1回	家具類・電機器具類など、一斗缶より大きなもの（一般家庭が対象、事業所は出せません）

※危険物、一般家庭臨時多量ごみは収集しません。

守りましょう、ごみの分け方、出す時間

上越新幹線開通記念
新潟マラソン大会参加者募集

期日　十月十日（体育の日）

コース　公認新潟市マラソンコース（新潟大学から越乗七浦シーサイドラインにかけての区間）

集合場所および時間　新潟大学体育館（五十嵐二）、受付（午前九時～十時半）、スタート（正午）

種別　別表

参加資格　どなたでも（高校生以下は参加できません）

表彰　各種別ごとに、一位から六位まで賞状、賞品を差し上げます。参加者全員に参加賞を、完走者には完走証を。

参加料　五百円（保険料など）

その他　①ゼッケンは主催者で用意、大会当日受付で交付。②会場の駐車場は収容台数に限りがありますので、なるべく国鉄やバスをご利用下さい。③手荷物、貴重品などは各自で保管して下さい。

申し込み　九月十日（当日消印有効）までに、市体育課備え付けの所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて、新潟マラソン大会事務局（〒951 一番堀通三一、市営陸上競技場内）へ

性別	一般男子					一般女子		
種目別	フルマラソン 42.195km		ハーフマラソン 21.0975km		10km	ハーフマラソン 21.0975km		10km
19～29歳	○		○					
30歳代	○		○			○		
40歳代	○		○			○		
50歳代		○（240分以内）		○			○	

「フラワーコーラス」が演奏会
「コーラスしなの」
念願のコンサート開催へ

ママさんコーラス

おかあさんなにおかあさんて　いいにおい
洗たくしていた　においでしょ
シャボンのあわの　においでしょ

（歌"おかあさん"から）

澄んだ、明るい歌声が会場いっぱいにこだまして、ママさんたちのコーラスグループ「フラワーコーラス」の"第一回ポコアポココンサート"が、七月八日、万代シルバーホテルで開かれました。

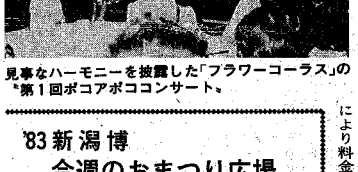
ママさんコーラスが市内に誕生したのは、新潟市が"スポーツと音楽都市宣言"を行った昭和四十三年以降です。市の指導のもと、地域活動の一環として「浜浦コーラス」「石山グリーンコーラス」「コーラスすなやま」「アカシヤコーラス」などが続々と誕生しました。もっとも、それ以前にも「しろがねコーラス」ただ一つが精力的な活動を続けてきており、今月二十二日、音楽文化会館で三十三回目の演奏会を開くことにしています。

次に続いたのは昭和五十年以降、PTAや地区公民館の活動、音楽文化会館の事業として「コーラス沙羅」「青山小学校PTAコーラス」「坂井輪小学校コーラス」などが生まれました。その中、今回自前の発表会にこぎつけた作柄が望ましい。

「フラワーコーラス」や昨日、二回目の発表会を開いた「コーラスしなの」があります。

現在、市内のママさんコーラスグループは全部で三十。年一回、合同で「おかあさん音楽会」を開催して、日ごろの練習の成果を披露してきたわけです。

フラワーコーラスの小田輝子さん（女池）は「五年目を迎え、ここらでひと区切りだと思い、その中に、今回の発表会を持ちました。歌とともに心のハーモニーを大切にして歌っていきたい」と話していました。



見事なハーモニーを披露した「フラワーコーラス」の"第1回ポコアポココンサート"。

'83新潟博
今週のおまつり広場

月日	催し物	出演（内容）
7・17	'84ミス・インターナショナル、ミス・ワールド日本代表選出大会（本番）	
7・18	ふるさとのつどい	悠久太鼓、長岡甚句他
7・19	ふるさとのつどい	県警音楽隊、新井ばやし、出雲崎おけさ
7・20	二代目引田天功スーパーマジックショウ	二代目引田天功他
7・21	同上	同上、三条原ばやし太鼓他
7・22	同上、ふるさとのつどい	同上、滝之又神楽他
7・23	ヤマハ・イースト・ウエスト・フェスティバル	

※公演時間は午後1時から2時と、同3時から4時の2回。都合により催し物等の変更もあります。

「料金表は変わるが値上げにならない」……ガス
「実質的な値上げでは…」……消費者側
北陸ガス・供給カロリー変更の説明会

市では、北陸ガス株式会社が十月一日からガスの供給カロリーの変更を予定していることから、七月六日、北陸ガスの出席を求めて、「供給カロリーの変更に伴う消費者団体への説明会」を開きました。

今回のカロリー変更は、北陸ガスが、来年一月から高カロリーの輸入LNG（液化天然ガス）を導入することに伴い、供給ガスのカロリーを、現行の九千五百㌔㌍から一万㌔㌍に引き上げるものです。

北陸ガス側からは、敦井益郎専務ほか五人、消費者団体側からは、県生活協同組合連合会、市連合婦人会、市消費者協会――など十七団体、三十一人が出席。約二時間にわたって説明と懸談が行われました。

北陸ガス側からは、①同一ガス種類の中で行うので、ガス器具の調整は不要②ガス料金は、カロリースライド方式により料金表は変わるが、カロリーが上がった分だけ使用量が減るので、ガス代は変わらない。つまり「料金値上げ」ではない――と強調し、消費者団体側の理解を求めました。

これに対して消費者団体側は、「新料金表の家庭用平均使用料のあたりがかなり変わっているが、料金にハネかえってくるのでは」「ほかのガス会社と比べて料金は高いのか、安いのか」「カロリー変更をやった後、一、二年後に料金を上げるようなことはしないでほしい」「ガスの安定供給は大丈夫か」――など熱心な質問が出されました。

供給カロリーが引き上げられますので、その分だけ煮炊きの時間が早くなります。炊き過ぎや沸かし過ぎに注意し、省エネを心掛けて下さい。

新潟青陵女子短大公開講座
―幼児教育科コース―

日時　7月30、31日午前8時50分～午後3時50分
会場　新潟青陵女子短期大学（水道町1）
内容　子供の誕生、子供の食生活、ストレッチ体操と体育遊びほか
定員　100人（先着順）
参加費　2,000円（当日受け付けで納入）
申し込み　電話で会場（☎66―0127）へ

全盲のおりがみ作家加瀬三郎の
「おりがみの世界展」

期日　7月23日～8月1日
会場　ジャスコし新潟店
内容　おりがみ動物園、新潟の四季ほか
入場料　大人…300円　子供…200円
※入場料の一部は地元福祉団体へ寄付

女性合唱しろがねコーラス33回演奏会

日時　7月22日午後7時開演
会場　市音楽文化会館
曲目　組曲「北国の詩」ほか、指揮沢田京子、ピアノ小川晶子、オルガン斉藤真紀子
入場料　500円

新潟コール・エコー第11回定期演奏会

日時　7月17日（今日）午後1時半開演
会場　市音楽文化会館
入場料　600円

納涼水石・草物・盆栽展

日時　7月29日～31日午前10時～午後6時
会場　万代シテイ三階ホール（入場無料）
問い合わせ　日本盆栽協会新潟支部・岡田二郎（☎22―5779）へ

若人の集い
「サマーキャンプ」参加者募集
～ファイヤーとスコアハイキングの2日間～

日時　8月6日午後1時～7日午後5時
行き先　五十沢キャンプ場（六日町）
定員　男女各21人　※雨天中止
参加費　4,000円
申し込み　7月25日までに市農業委員会農政係（☎41―4111内線297）へ

中学校卒業程度認定試験

試験日　11月8日
対象　病気などやむを得ない事由のため、就学を猶予または免除され、昭和59年3月31日までに満15歳以上になる人
願書受け付け　8月11日～9月10日
※くわしくは市教育委員会学校指導課（上大川前通8番公ビル内☎25―0024）へ

初心者のためのランニング教室

日時　7月23日～8月7日毎週土、日曜日午前7時～8時（6回）
場所　内野小グランド
対象　小学校5年以上の人
内容　正しいランニング、ストレッチ体操　※ランニングのできる軽装で
申し込み　西地区公民館（☎61―0031）へ

木彫入門講座

日時　7月26日～10月18日毎週火曜日午前10時～正午（10回）
会場　曽野木公民館
内容　チーズカッター…800円位　手鏡…2,400円位　テッシュボックス…2,100円位
定員　20人
準備　彫刻刀4本で8,000円位（お持ちでない人にあっ旋します）
申し込み　電話で曽野木公民館（☎80―6810）へ